

令和6年度 田瀬ダム・森林探検隊

農林水産省及び国土交通省では、昭和62年度より毎年7月21日から31日までを「森と湖の親しむ旬間」と位置づけ、国民の皆様には森林や湖に親しんでいただくことで、心と体をリフレッシュしながら、森林やダムの重要性について理解を深めていただくことを目的として定めています。

その一環として「田瀬ダム・森林探検隊」を令和6年7月27日（土）に開催しました。

田瀬ダム・森林探検隊は田瀬ダム周辺の3機関が各施設やフィールドにおいて、①ダム探検（北上川ダム総合管理事務所田瀬ダム管理事務所）、②発電所探検（電源開発（株）東和電力所）、③森林探検（遠野支署）を連携して実施しました。

当日は前日からの雨も含め天候には恵まれず、来場者は多くはありませんでしたが、スリングショット（木の枝と輪ゴム）、水鉄砲と竹鉄砲（竹）、木製キーホルダー（木の枝）、巣箱などの製作や丸太切りなどを体験していただきました。

スリングショットでは見事に的🎯に命中し木製品の商品ゲット、丸太切り体験では細い桜の木でしたが、硬くてなかなか切れず、粘り強く頑張って切り落とし、ヤッターと喜んでいました。



巣箱づくりでは、結構時間がかかりましたが、上手に金槌で釘を打って自分だけの巣箱を完成させました。



来場者からは木材などを使って遊びながら自分だけの作品を作ることができる機会があまりないので、良い取り組みだと思いますとの励ましのお言葉をいただきました。

今後も子供たちが森林や木にふれあい興味を引く遊びのイベントを工夫・提供して、森林（もり）に関心を持っていただくよう「森林探検隊」を継続していきます。

（岩手南部森林管理署遠野支署 尾留川・鈴木）